

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい・〇 いいえ・×

実施日: 2025年2月20日

| | はい | いいえ | コメント |
|---|----|-----|--|
| 環境・体制整備 | | | |
| 1 利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか | 6 | 1 | 今後も10人以上となる場合にはスペースを確保できるよう工夫していく。 |
| 2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか | 7 | 0 | |
| 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事務所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 3 | 4 | 現状は必要とする利用者がいないものの、狭い通路と段差がありバリアフリー化はされていない。 |
| 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。 | 6 | 1 | 毎日の清掃・消毒に努めている。 |
| 5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 6 | 1 | 急病の場合は個室へ。学習や読書はパーテーションで仕切ってスペースを作っている。 |
| 業務改善 | | | |
| 6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。 | 6 | 1 | |
| 7 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか。 | 6 | 1 | |
| 8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 6 | 1 | |
| 9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 0 | 7 | 現在は実施していないが、本部による定期評価は実施している。 |
| 10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会を確保されているか。 | 6 | 1 | |
| 適切な支援の提供 | | | |
| 11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 7 | | |
| 12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 7 | | |
| 13 放課後等デイサービス計画を作成する際には児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 6 | 1 | |
| 14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 6 | 1 | もっと見やすい形の資料を作成中。 |
| 15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか | 6 | 1 | |
| 16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 6 | 1 | 周知不足の職員には後日共有していく。 |
| 17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 6 | 1 | |
| 18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 6 | 1 | 固定化しないよう今後も創意工夫していく。 |
| 19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 6 | 1 | |
| 20 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 7 | | |
| 21 支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。 | 7 | | |
| 22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 7 | | |
| 23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 6 | 1 | |
| 24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせて支援を行っているか。 | 6 | 1 | |
| 25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 6 | 1 | |
| 関係機関や保護者との連携 | | | |
| 26 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 5 | | 不明2。会議へはこどもの状況をよく理解した者が参画している。 |
| 27 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 4 | 2 | 不明1。保護者様からの依頼に応じて行っている。 |
| 28 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。 | 6 | | 不明1。必要に応じて行っている。 |
| 29 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 0 | 6 | 不明1。ご要望があった時に行っている。 |
| 30 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を共有する等しているか。 | 1 | 5 | 不明1。該当の利用者なし。ご要望があれば行う。 |
| 31 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイザーや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 2 | 3 | 不明2。必要に応じて検討する。 |
| 32 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 1 | 6 | ご要望があれば検討する。 |
| 33 (自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。 | 1 | 5 | 不明1。積極的な参加は行っていない。 |
| 34 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 7 | | |
| 35 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 2 | 5 | ペアレントトレーニングではないが、面談時に対応のアドバイスは行っている。 |
| 保護者への説明等 | | | |
| 36 運営規定、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 7 | | |
| 37 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 6 | 1 | 保護者との面談で確認の機会を設けている。 |
| 38 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 7 | | |
| 39 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 6 | 1 | 面談や送迎時、LINE・電話等で相談を受け付け、支援を行っている。 |
| 40 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 7 | | ご要望があれば検討する。 |
| 41 こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 7 | | |
| 42 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 7 | | |
| 43 個人情報取扱に十分留意しているか。 | 7 | | |
| 44 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 7 | | |
| 45 事務所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を行っているか。 | 6 | | 不明1。地域住民の招待などは今のところないが、ご要望があれば検討する。 |
| 非常時等の対応 | | | |
| 46 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 5 | 2 | 実施後の周知が不十分な職員がいた為、改めて共有する。 |
| 47 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 5 | 1 | 不明1。利用者と従業員共に定期的に行っている。 |
| 48 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 6 | 1 | |
| 49 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示に基づく対応がされているか。 | 3 | 3 | 不明1。医師の指導を直接は受けていないが、保護者へ対応の指示を仰いでいる。 |
| 50 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 6 | 1 | |
| 51 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 6 | 1 | |
| 52 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について見当をしているか。 | 5 | 2 | ヒヤリハットがある度に共有はしているが、事例集としての保管場所の周知は足りていない。 |
| 53 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 7 | | |
| 54 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 6 | | 不明1。行っているが、周知不足の職員には後日共有する。 |